

報道関係者各位

2010年11月1日
ホクト株式会社

きのこのインスリン分泌促進活性作用についてのご案内

拝啓

貴社ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

また、平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

この度、弊社ではきのこのインスリン分泌促進作用を日本きのこ学会第14回大会にて発表させて頂きました為、その概略を下記にご報告をさせて頂くと共に貴社媒体でのお取り扱いをご検討賜りたく本書を送付させて頂きます。何卒 宜しくお願い申し上げます。

敬 具

【内 容】

ホクト株式会社は東京工業大学との共同研究により、きのこ熱水抽出物中に強力なインスリン分泌促進活性作用があることを見出しました。

なかでもアガリクス、ヤマブシタケ、ブナシメジにおいて高い効果を認めました。

日本において、生活習慣病の1つとされる糖尿病は、その予備軍も含めると2200万人を超えていると推測されています。糖尿病は、単に腎障害だけでなく、様々な合併症を引き起こします。糖尿病神経障害、糖尿病網膜症、糖尿病腎症は三大合併症と呼ばれます。また、高血圧や脂質異常症のある人が糖尿病になるとそれらの症状がさらに悪化します。日本では、より生活習慣に関連する2型糖尿病が主流であり、その治療法として、直接的に効果を示すものはなく、運動療法、食事療法、インシュリン注射や経口インシュリン等の継続的な治療・投与が主流となっています。そこで、本研究では、抗糖尿病予防食品の開発を最終目標として、特にインスリン分泌促進機構の解明と同システムを用いた食材のスクリーニングを行いました。

膵臓インスリン分泌細胞株を用いて、最も強力なインスリン分泌促進物質であるアルギニンによる分泌促進機構の解明を行いました。更には種々の食材からインスリン分泌促進活性を有する物質を見いだしました。食材のスクリーニング結果より、複数のきのこ類、特にブナシメジ、アガリクス及びヤマブシタケにおいて、強力なインスリン分泌促進活性が認められました。(数値グラフなどは、お問い合わせを頂いた媒体社様にご提供させて頂きます。)

【内容の詳細等お問い合わせ】:

ホクト株式会社 販売企画室 神戸(ゴウド)・岩崎
: 026-243-3115 / Fax:026-243-2121